

zeera document search

- 機能と特徴のご紹介 -

zeera document search の機能と特徴を
わかりやすくご紹介します。

特徴

1. セキュリティ
2. 検索性能
3. コスト削減

特徴:#1 セキュリティ

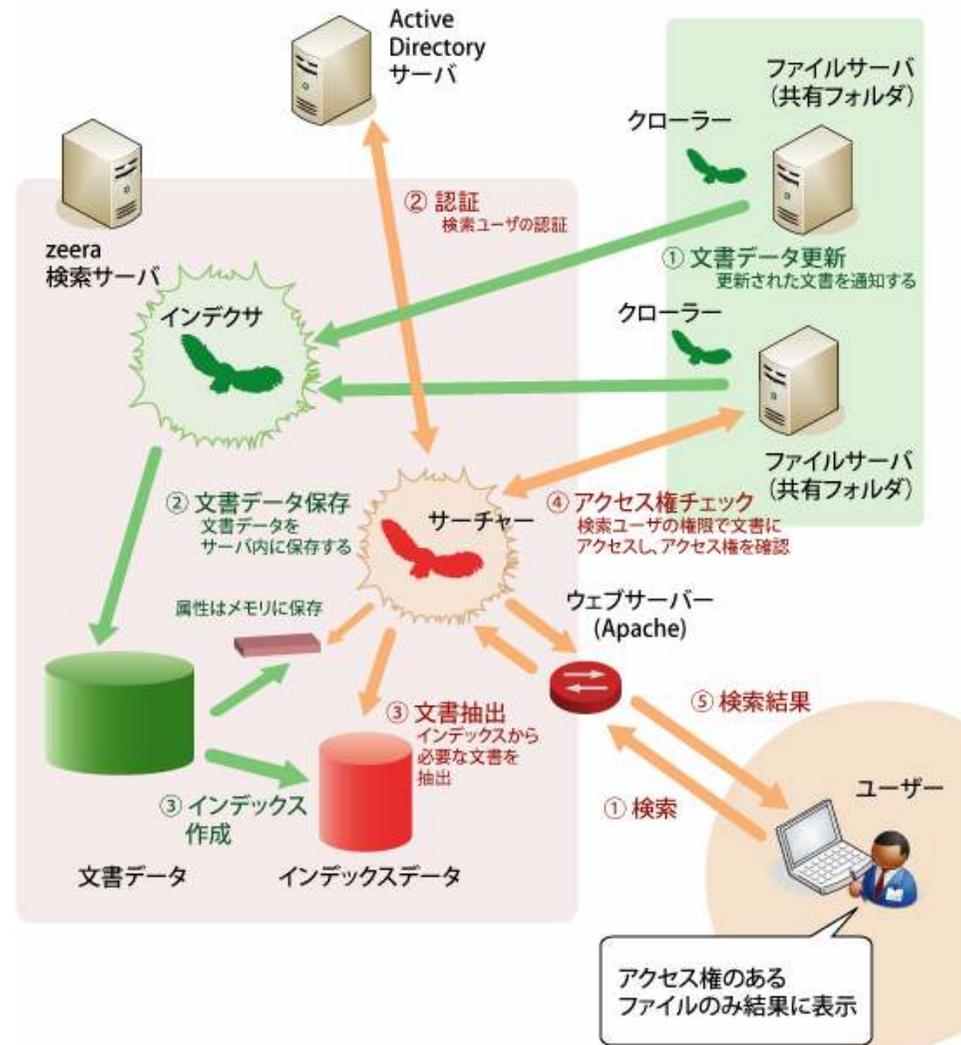
zeera document search 高いセキュリティ機能で検索による情報漏えいを防ぎます。

検索結果には、ユーザのアクセス可能なファイルのみが表示され、権限の無いユーザにファイルやフォルダの存在を知られることはありません。Active Directoryサービスと連携し、共有ファイルの権限を一括管理。権限の2重管理がないため、管理ミスによる情報漏えいの心配もありません。

一般的な検索サーバでは権限管理は検索サーバ独自のため、導入後、権限設定をする必要があります。また、設定に間違いがあった場合、権限の無いユーザが検索によってセキュリティレベルの高い文書を閲覧する恐れがあります。

Active Directoryと連携したセキュリティ管理を実現したことで、権限の管理ミスなどの運用トラブルを防ぎます。万が一、セキュリティレベルの高い文書を共有してしまっても、問題の文書を削除、または移動するだけで文書を検索結果から取り除くことができます。即時性の高いセキュリティ管理で社内のセキュリティを守ります。

zeera document search の仕組み



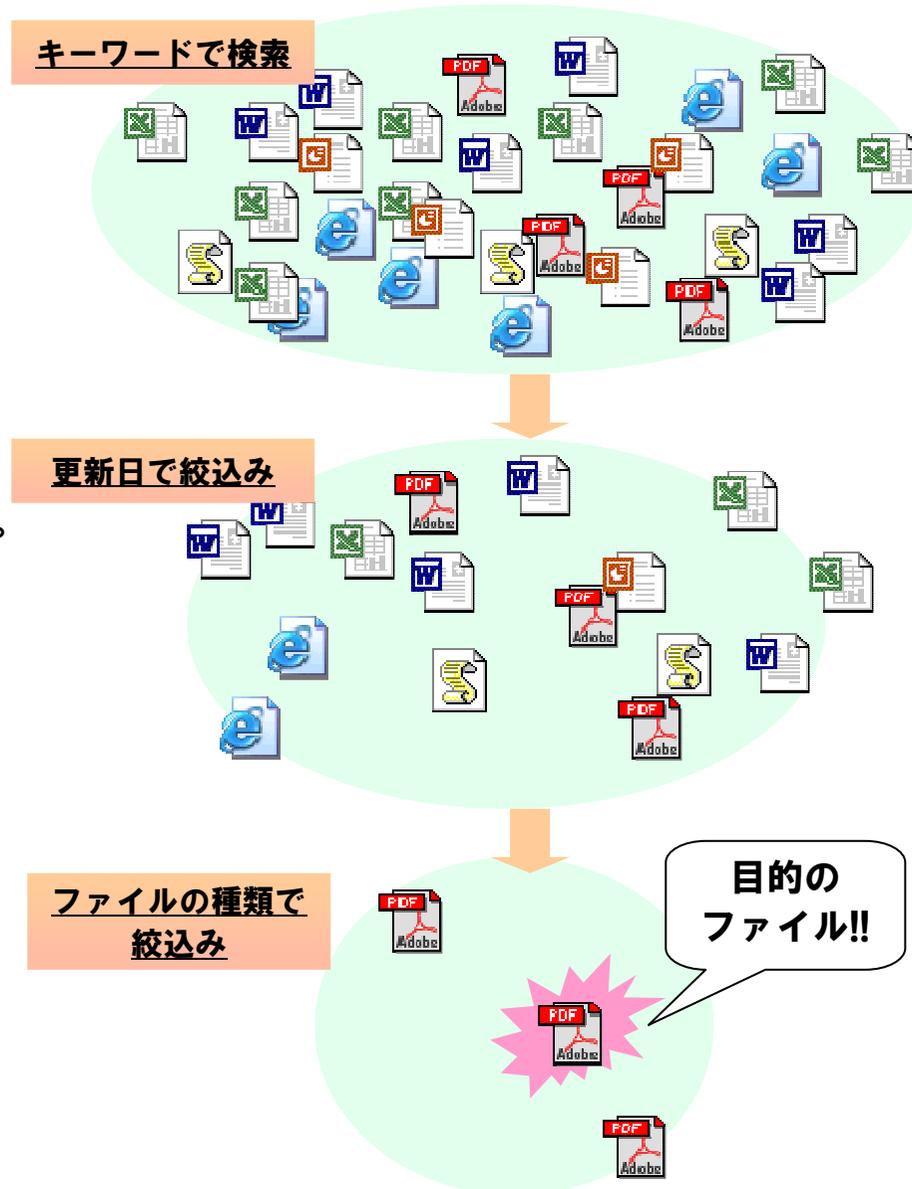
特徴:#2 検索性能

文書の検索には日本語全文検索エンジンを採用し、高い検索性能を実現しています。漏れの無く、精度の高い検索をおこなうため、N-gram 検索を採用。

検索に使用するインデックスは検索サーバ内のインデックスが作成。インデックス化された文書の属性(更新日、ファイルの種類など)は検索サーバ内の共有メモリにも保存され、属性による検索結果のソートや、オプションを利用した詳細検索に強力なパフォーマンスを発揮します。

詳細検索では共有フォルダのパス名、ファイルの種類(拡張子)、更新日、ファイルサイズ、所有者などの条件での検索が可能です。

キーワードでの検索結果が大量になった場合でも、詳細検索により目的の情報を確実に検索することができます。



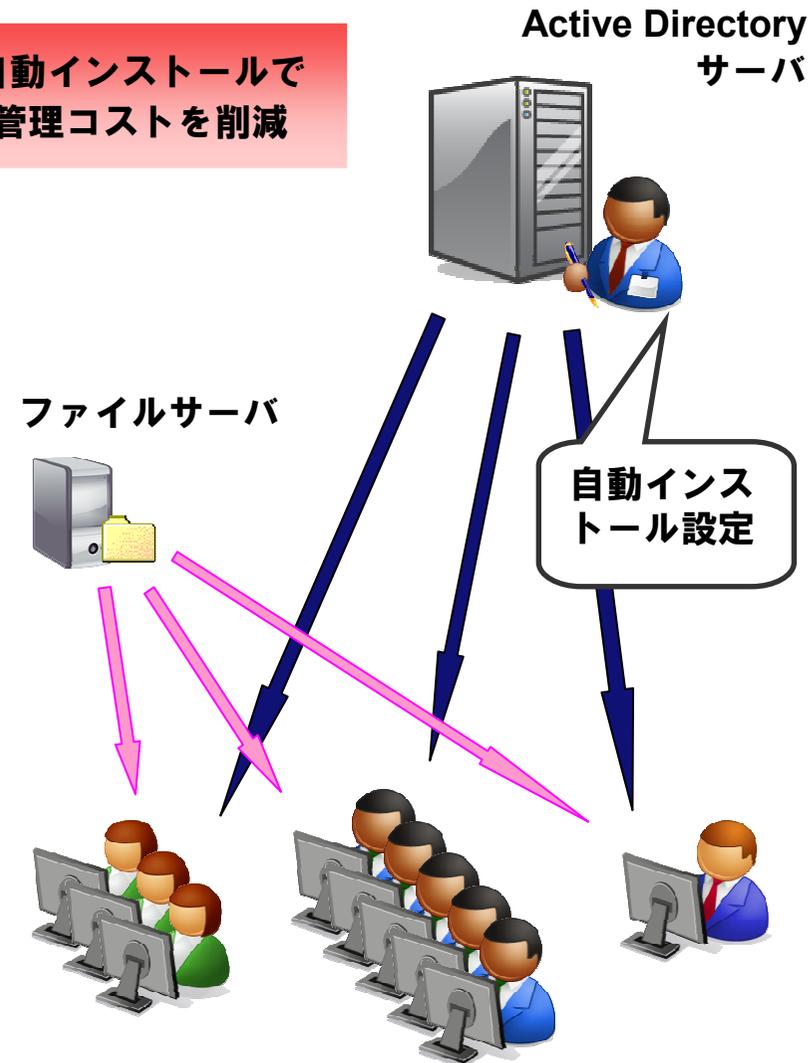
特徴:#3 コスト削減

導入コストを抑える設計のため、導入時に必要な作業は、検索サーバーの設定と検索する電子文書が保存されているファイルサーバーの設定のみです。アクセス権管理、検索用辞書のメンテナンスなどは必要なく、運用コストも最小限に抑えられます。エラーのメール通知機能など、運用サポート機能も充実しているため、障害にもすばやく対応ができます。

- 導入時は約2時間の作業で作業が終了します。
 - ファイルサーバが5台の場合
- 運用コストも月当たり約1時間
 - 1月に30台のPCが増加
 - ファイルサーバが5台の場合
 - Active Directoryの設定時間は含みません

管理用Webインターフェイスが管理コストを抑えます。

自動インストールで
管理コストを削減



機能

- 検索ツール
- 検索結果表示
- 詳細検索 (条件検索)
- 検索履歴 / 検索統計
 - アクセス履歴
 - 管理画面
 - エラー通知

機能#1: 検索ツール

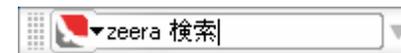
zeera document search ではクライアントPCに検索ツールをインストールします。検索ツールはタスクバーに常駐し、ユーザが検索をする際の負担を低減し、作業の効率と生産性をあげます。

さらに、ユーザが検索を、使いやすく、簡単にするために検索ツールには以下の機能があります。

- ① Active Directory サーバと連携したシングルサインオン認証の提供
- ② タスクバーに常駐してスピーディーな検索へのアクセスを可能にするツールの提供
- ③ 検索履歴に連動し、過去に検索したキーワードから検索ワードの候補を表示する
- ④ Google, Yahoo! などのインターネット検索サービスへのショートカットを可能にするツールの提供

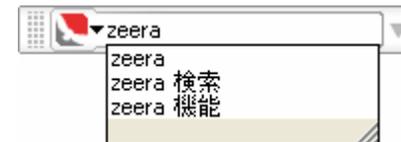
検索ツールはActive Directoryサーバに設定することで全てのクライアントPCに自動インストールされ、管理の煩雑さを大幅に削減します。

ユーザの利便性を追及した
検索ツール



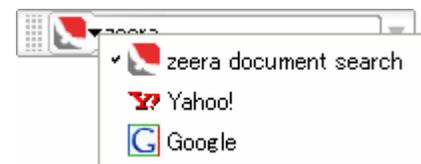
検索結果を
ブラウザに表示

過去の検索履歴から
候補を表示



検索履歴 (次ページ) から過去のキーワードを抽出し、検索候補として表示

Yahoo!, Google も一発検索



Yahoo!, Google でのインターネット検索も検索ツールから一発検索できます。

機能#2: 検索結果表示

検索結果画面は結果リストから、いち早く目的のファイルを見つけるため、検索結果の一覧性を高くすることを重視しています。
また、目的のファイルを見つけた後、そのファイルにすばやくアクセスし、情報を利用する機能を実装しています。

- 検索キーワードの色付け表示
 - ファイルの種類別アイコン
 - スニペット (概要) の表示
 - 共有フォルダの場所の表示
 - 更新日表示
 - ファイルサイズ表示
-
- ファイル名からファイルへのリンク
 - ファイルの置かれているフォルダへのリンク
 - ファイルパスをクリップボードにコピー

検索結果



2  [20080130_zeera比較資料.ppt](#)
検索サーバ比較資料zeera document searchと他社製品との比較資料 検索サーバ比較資料
マスタタイトルの書式設定マスタテキストの書式設定第2レベル第3レベル第4レベル第5レ
ベル*. 2007 OpenGroove,Inc. All right reserved. *マスタタイトルの書式設定マスタサブタイ
トルの書式設定. 2007 OpenGroove,Inc. All right reserved. マスタタイトルの
[file://tamapla/share1/PROJECT/37_ZeeraSearch/06_営業/20080130_zeera比較資料.ppt](#)
更新 1 日前 (2008-01-30 19:42:58) / サイズ 150KB  [フォルダを開く](#)  [クリップボードにコピー](#)

3  [ZeeraSearch.doc](#)
..... サービス Zeera Search へエンタープライズ・サーチエンジンへ 本事業の背景 インター
ネットの検索エンジン(Yahoo,Google)は個人にとって、扱いやすいインターフェースと検索効率
を提供しており、その利用方法は十分に普及している。同様のシステムを企業内情報の検索に
利用するシステムがエンタープライズ・サーチ・エンジンである。エンタープライズ・サーチ・エン
ジンが求められる背景 企業内情報を検索する(目的の情報を探す)ことに費や
[file://tamapla/share1/PROJECT/37_ZeeraSearch/参考資料/ZeeraSearch.doc](#)
更新 1 年前 (2006-11-06 13:59:58) / サイズ 61.5KB  [フォルダを開く](#)  [クリップボードにコピー](#)

機能#3: 詳細検索 (条件検索)

キーワードでの検索が大量に表示され、目的の文書が見つからない場合でも、詳細検索オプションを指定することで、すばやく確実に目的の情報にたどり着くことができます。

詳細検索オプションの指定の仕方は3種類でエンターユーザーからヘビーユーザーまで使いやすい方法を選択して検索をすることができます。

- 詳細検索画面からの検索オプション入力
- 検索BOX周辺の絞り込み検索
- 検索オプションコマンドの直接入力

企業内の文書を確実に検索するため、検索オプションは文書の性質によってさまざまな検索を可能にします。

- フォルダ、ファイル名検索
- ファイルの種類検索 (拡張子検索)
- 更新日、期間指定検索
- ファイルサイズ、範囲検索
- 所有者検索

詳細検索

検索文字列	zeera 検索
フォルダ・ファイル	
拡張子	pdf 絞り込み: テキスト オフィス PDF その他 ▼
更新日	(期間なし) ▼ 2008 年 1 月 1 日 ~ 2008 年 1 月 15 日
ファイルサイズ	バイト ~ 100 Mバイト
所有者	
1ページ表示数	20件 ▼
並び順	文書スコア ▼
<input type="button" value="検索"/>	

詳細検索コマンド

zeera 検索 /datemin:20080101 /ext:pdf	<input type="button" value="検索"/>	(期間なし) ▼	詳しく検索
絞り込み: テキスト オフィス PDF その他 ▼			

機能#4: 検索履歴/検索統計

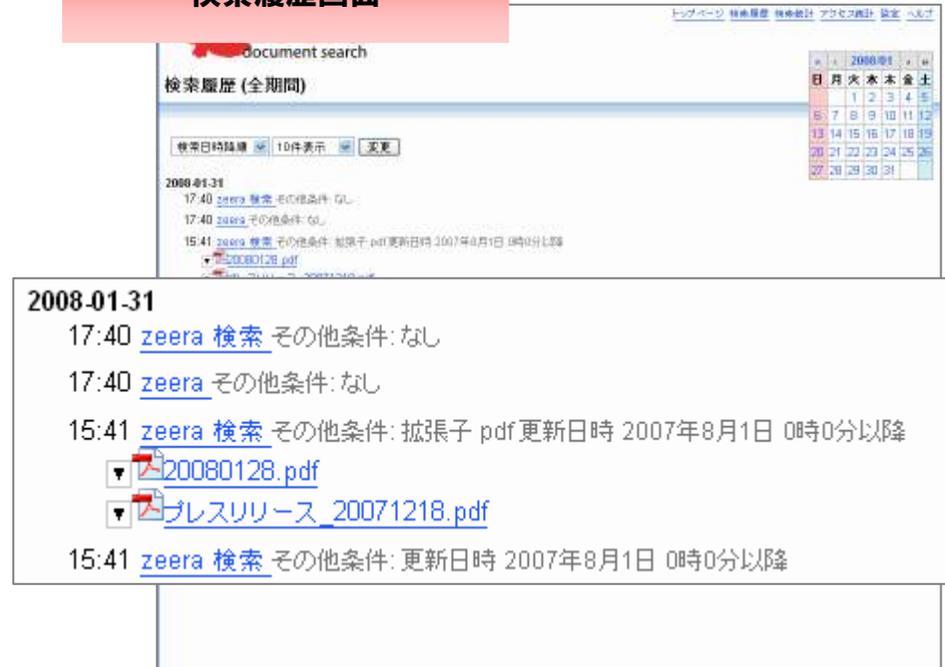
ユーザが検索した履歴は検索サーバ内に蓄積され、検索履歴画面、検索統計画面に表示されます。

検索履歴画面では、ユーザの検索した履歴が日付ごと、時間ごとに表示されます。同時に、検索結果からアクセスしたファイルの履歴が表示されます。ユーザが「3日前の昼ごろに検索したファイルの場所は。」といった情報を探している場合には、検索履歴画面から簡単に目的の情報を見つけることができます。

表示されているファイルは、もちろん検索結果画面と同じように直接ファイルにアクセスすることができます。

検索統計画面では、ユーザは過去に検索したキーワードを確認することができます。

検索履歴画面



検索履歴 (全期間)

検索日時降順 10件表示 変更

2008-01-31

- 17:40 zeera 検索 その他条件: なし
- 17:40 zeera その他条件: なし
- 15:41 zeera 検索 その他条件: 拡張子: pdf 更新日時: 2007年8月1日 0時0分以降
 - 20080128.pdf
 - プレスリリース_20071218.pdf
- 15:41 zeera 検索 その他条件: 更新日時: 2007年8月1日 0時0分以降

検索統計画面

検索統計 (全期間)



機能#5: アクセス統計

アクセス統計画面ではユーザが過去に検索結果からアクセスしたファイルがアクセス頻度順に表示されます。

過去に検索したファイルにアクセスする場合、アクセス統計画面の上位に表示されているため、簡単に目的のファイルを探ることができます。

アクセス統計画面



zeera document search

トップページ 検索履歴 検索統計 アクセス統計 設定 ヘルプ

2008.01

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

ファイルアクセス統計 (全期間)

- 5 20080128.pdf
- 4 オープン・グループ様お見積り.pdf
- 3 xxxxxxマシン管理(IPアドレス).xls
- 2 WWM.TXT
- 2 新ロゴ OpenGroove.ai
- 2 20080117_zeera_役割とスケジュール.xls
- 1 kensyu_01d.doc
- 1 1721.txt
- 23 その他

機能#6: 管理画面

検索サーバの管理はウェブの管理画面に統一され、設定の変更のほか、検索サーバの状態、ファイルクローラーの状態を確認することができます。

zeera document searchでは辞書の更新、データのバックアップなど、運用上の保守作業は基本的に必要ありません。必要な保守作業は、クライアントPCの追加に伴う、インストール作業とファイルサーバの共有フォルダの管理だけです。

エラー通知(次ページ)に使用する管理ユーザのメールアドレス、メールサーバの設定も管理画面から簡単に設定でき、テストメールの送信も可能です。エラーが発生した際も、管理画面からログを確認し、迅速な対応を行うことができます。

そのほか、ライセンスの更新、サーバソフトウェアのアップデートも管理画面から簡単にを行うことができます。

管理画面イメージ



管理画面イメージ

トップページ
ファイルサーバーの設定
リソース管理
ドメイン環境設定
ユーザー環境設定

トップページ

顧客ID: ZDS-0090070
最大文書数: 1,000,000 (現在のインデックス化された文書数: 128,505)
サポート期限: 2008-01-31まで

リソース一覧

サーバー名	共有名	データ種別
192.168.11.109	file.Nakhabara/pedia	共有ファイル
192.168.11.109	file.Nakhabara/ost-access	共有ファイル
192.168.11.109	file.Nakhabara/zeera_include	共有ファイル
192.168.11.109	file.Nakhabara/zeera_test	共有ファイル
192.168.11.109	file.Asanoha/secunty	共有ファイル
192.168.11.109	file.Mamapla/115_s1	共有ファイル
192.168.11.109	file.Mamapla/share1	共有ファイル
192.168.11.109	file.Mamapla/share2	共有ファイル
ogre.opengroove.local	file.Aogre/ncaphresp	共有ファイル
ogre.opengroove.local	file.Asanoha/system32-drivers	共有ファイル
majiro.opengroove.local	file.Majiro/clients	共有ファイル
majiro.opengroove.local	file.Majiro/share	共有ファイル

メッセージ

日時	IP アドレス	種別	内容
2008/01/31 14:46:02	192.168.11.109	File Server	共有フォルダ 'Nakhabara/pedia' にアクセスできません...
2008/01/27 22:52:59	192.168.11.109	File Server	共有フォルダ 'Nakhabara/pedia' にアクセスできません...
2008/01/25 15:39:05	192.168.11.109	File Server	共有フォルダ 'Nakhabara/pedia' にアクセスできません...
2008/01/24 10:36:53	192.168.11.109	File Server	共有フォルダ 'Mamapla/115_s1' にアクセスできません...
2008/01/24 10:36:53	192.168.11.109	File Server	共有フォルダ 'Mamapla/share2' にアクセスできません...

トップページ
ファイルサーバーの設定
リソース管理
ドメイン環境設定
ユーザー環境設定
エラー通知設定
バックアップと復旧装置
ログの参照
ネットワーク設定
HTTP / 時刻設定
ログ設定
その他の設定
サーバーアップデート
システムの再起動
ライセンスの更新

機能#7: エラー通知

運用時に発生したエラーはファイルサーバ、または、検索サーバによって自動検知され、検索サーバ内のエラー通知システムにより、管理ユーザにメールで報告されます。システム管理者は、システムの追加に伴う稼働状況の常時監視から解放されます。

エラー通知をするためのメールアドレス、メールサーバは管理画面を通じて詳細に設定することができ、企業内のどんなメール環境にも対応します。

